

# 鳥取県障がい者スポーツ協会だより

第16号

編集・発行 一般社団法人鳥取県障がい者スポーツ協会

2025年(令和7年)3月

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町1丁目220番地 TEL 0857-50-1071 FAX 0857-50-1074

E-mail torikensyospo@ts-sawayaka.jp

ホームページ <https://ts-sawayaka.jp>



「鳥取県障がい者スポーツ協会」  
で検索してぜひご覧下さい!

鳥取県障がい者スポーツ協会 🔍 検索

公式 SNS (@torikensyospo)・YouTube チャンネル公開中!



Instagram



Facebook



YouTube



第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」に  
参加した鳥取県選手団(開会式入場行進)  
※ P 4～5 に関連記事

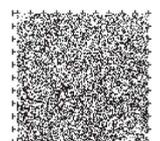


鳥取県・江原特別自治道との  
障がい者スポーツ交流事業(交流試合後の記念撮影)  
※ P 7 に関連記事

## も く じ

★ ごあいさつ	P 2
★ 鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリアの利用状況	P 2
★ 第16回鳥取県障がい者スポーツ大会の開催	P 3
★ 第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」団体競技 中国四国ブロック予選	P 3
★ 第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」への県選手団派遣	P 4～5
★ 国際大会出場報告	P 6
★ 韓国・江原特別自治道との障がい者スポーツ交流事業	P 7
★ 日・韓パラスポーツ体験会	P 7
★ 競技力向上対策事業	P 8
★ 日本代表選手による陸上クリニック	P 8
★ 第36回鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会の開催	P 9
★ 鳥取県あいサポートスポーツフェスティバル2024	P 9
★ タンデム自転車の普及	P10
★ 運動・スポーツを始める又は続けるための環境づくり	P10
★ 初級パラスポーツ指導員養成講習会	P11
★ 鳥取県パラスポーツ指導者スキルアップ講習会	P11
★ スポーツFUNネット公認研修会の開催	P12
★ 中部・西部サテライト施設について	P12
★ スポーツ教室について	P13
★ 障がい者スポーツ指導員派遣事業	P13
★ 令和7年度に実施する鳥取県障がい者スポーツ協会の事業	P14
★ スペシャルオリンピックス日本・鳥取のご紹介	P14
★ 正会員紹介	P15
★ 賛助会員について	P16

▼このマークは、音声コードです。  
活字文書読み上げ装置を使用する  
と、目の不自由な方でも情報を  
音声で聞くことができます。



# ごあいさつ

会長 後藤 裕明



3年前の2020東京パラリンピックに、本県からわずか一人安野祐平選手が陸上100mに出場し県民に勇気と希望を与えてくれました。今年8月28日から12日間開催されたパリパラリンピックでは、陸上競技やり投げに高橋峻也選手・ローイングに森卓也選手の2名が出場、高橋選手は6位入賞・森選手は8位入賞と堂々の結果を納め、本県の障がい者スポーツ振興施策の成果を世界に示してくれました。

5月には「第23回全国障害者スポーツ大会 SAGA2024」の中国四国ブロックサッカー競技予選会を本県で開催し、昨年発足したばかりの本県チームは初の大きな試合でしたが、のびのびとプレーし、出場権獲得まであと一歩のところまでよく頑張りました。10月に開催された国民体育大会改め国民スポーツ大会ならびに全国障害者スポーツ大会では各所に新しい試みが見られました。本県選手団は選手・役員60名が参加し、金メダル6個・銀メダル8個・銅メダル10個と3年連続でメダル獲得率の目標70%を大きく上回り、昨年の83.3%には達しませんでした。77.4%の好成績でした。中でもアーチェリーの野上亜紀選手は競技を始めてまだ2年目でしたが、大会新記録という素晴らしい得点で金メダルを獲得し、障がいのある方に自分でも出来ることがあるかもしれないという夢を与えてくれました。

11月には韓国江原特別自治道からボウリング競技の15名の訪問団が来鳥、交流試合を行う中で韓国の選手の皆さんの高い技術や試合運びを学ぶことが出来有意義なものとなりました。また、日・韓パラスポーツ体験会も初めて実施し、韓国の選手の強化・育成方法を学ぶことが出来ました。

「鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリア」もオープンから5年目を迎え、3年連続して15,000人を超える利用者があり、本年も延べ13,790人（1月末現在）と順調に推移しております。また、4年目を迎えた中・西部のサテライトセンターも大変好評で利用者が年々増加傾向にあり、障がい者スポーツのすそのが広がりつつあります。加盟団体も、特別支援学校1校と1競技団体の加入があり現在35団体となりました。今後も全国に誇れる鳥取県障がい者スポーツ協会になるように、さらなる努力を続けていきたいと思っております。

## 鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリアの利用状況

令和2年7月にノバリアがオープンして、4年が経ちました。

障がいのある人もない人もスポーツに親しみ、楽しむことができるユニバーサルスポーツセンターとして、少しずつではありますがノバリアと鳥取県障がい者スポーツ協会の取り組みを知っていただくことができつつあるかな…とスタッフ一同感じています。

とはいえ、まだまだご存じない方もたくさんおられるのも事実です。より一層気軽にスポーツに親しんでいただき、その楽しさを感じてもらえるよう努力していかなくてはならないものと考えています。これからも皆さんの声を聴き、アイデアを出し合っ、前向きに取り組んでいく覚悟です。今後とも、ノバリアをよろしく願いいたします。



鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリア

年度	スポーツ広場	マルチルーム	トレーニングルーム	教室等	合計	うち障がい者
2	2,926	292	2,174	3,669	9,061	4,493
3	4,731	495	3,100	4,454	12,780	6,777
4	4,646	723	3,249	6,823	15,441	7,799
5	4,662	564	2,996	7,321	15,543	7,927
6	4,730	592	2,275	6,193	13,790	7,317

(令和7年1月末現在)

### <鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリア>

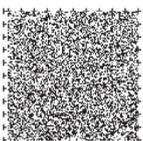
【連絡先】 TEL:0857-50-1091

FAX:0857-50-1092

E-mail: tottori-novaria@ts-sawayaka.jp

【開館時間】 9:30 ~ 20:30

【休館日】 毎週火曜日(祝日の場合は翌水曜日)  
年末年始(12/29 ~ 1/3)



## 第16回鳥取県障がい者スポーツ大会の開催

第16回鳥取県障がい者スポーツ大会兼第23回全国障害者スポーツ大会鳥取県選手選考会を開催しました。

今年も個人7競技8種目を行い、県内各地から延べ181名と多くの方に参加いただきました。選手をはじめ関係者のみなさんお疲れ様でした。

令和6年  
5月18日



卓球 (一般卓球)  
鳥取県民体育館



アーチェリー  
鳥取市営つづらおアーチェリー場

令和6年  
5月25日



ボッチャ  
米子サン・アビリティーズ

また、大会開催にあたりましては、各競技団体の方々にご多大なるご協力をいただき、お陰様で無事大会を開催することができました。ありがとうございました。



水泳  
鳥取県営鳥取屋内プール



ボウリング  
鳥取スターボウル

令和6年  
5月19日



卓球 (S-TT)  
米子市心身障害者福祉センター



陸上競技とフライングディスク  
の開会式



陸上競技  
鳥取県立布勢総合運動公園 陸上競技場



フライングディスク

## 第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」団体競技 中国四国ブロック予選

鳥取県からは、6競技5団体が中国・四国各地で開催された予選会に出場し、バレーボールチーム(身体障がいの部)が、全国大会の切符を掴みました。他の競技結果は下記のとおりです。

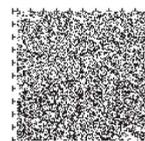
また鳥取県では、サッカー競技を開催しました。この競技において、鳥取県チームがこの大会に出場するのは初めての事で、惜しくも全国大会の切符を掴むことはできませんでしたが、選手の皆様は監督・コーチ一丸となって最後まで全力でプレーされました。



鳥取県で開催したサッカー競技の様子

### 各競技の結果

障がい種別	競技	日程	開催地	結果
知的	バスケットボール (男子)	令和6年 6/8～9	広島県	(男子) 一回戦 対徳島県 43-52 交流戦 対広島県 46-26
	バスケットボール (女子)			(女子) 一回戦 対島根県 49-70 交流戦 対愛媛県 82-12
	ソフトボール	令和6年 4/27～28	島根県	一回戦 対広島県 1-22 (2回コールド) 交流戦 対島根県 14-6 (3回タイムアップ)
	サッカー	令和6年 6/8～9	鳥取県	一回戦 対愛媛県 0-2 交流戦 対岡山県 2-0 対高知県 2-0
	フットソフトボール	令和6年 5/25～26	岡山県	一回戦 対愛媛県 0-20 交流戦 対岡山県 23-9
精神	バレーボール	令和6年 5/18～19	徳島県	1回戦 対徳島県 2-1 (セットカウント) 準決勝 対山口県 0-2 (セットカウント) 3位決定戦 対山口県 0-2 (セットカウント)



# 第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA 2024 大会」への 県選手団派遣

令和6年10月24日から29日まで、本県からは正式競技に選手27名、役員33名の総勢60名が鳥取県選手団として参加しました。今回は初出場の選手が増えた大会となりましたが、選手全員が臆することなくこれまでの練習の成果を発揮され、獲得したメダルは金メダル6個・銀メダル8個・銅メダル10個の24個となり、メダル獲得率77.4%（獲得メダル24個÷のべ出場31種目×100）という健闘ぶりでした!!

選手、役員の皆様大変お疲れ様でした。また、大会の開催にあたりご尽力いただいた全ての皆様、ありがとうございました。



SAGA2024 承認第 692 号

## 陸上競技

氏名	所属	種目	記録	順位
板倉 昊大	鳥取県立鳥取聾学校	50m	7" 43 (自己新)	3位
		ソフトボール投	56m01cm (自己新)	4位
宮本 清斗	鳥取市立河原中学校	800m	2' 18" 31 (自己新)	2位
		1500m	4' 46" 76 (自己新)	4位
青木 崇弥	鳥取県立 琴の浦高等特別支援学校	50m	6" 96	5位
		立幅跳	2m44cm	1位
尾崎 心春	鳥取県立 琴の浦高等特別支援学校	50m	7" 62 (自己新)	1位
		立幅跳	1m96cm (自己新)	3位
角 卓磨	鳥取県立米子養護学校	立幅跳	2m62cm (自己新)	1位
		100m	12"37 (自己新)	3位
高本 都美	琴の浦クラブ	50m	8" 45 (自己新)	3位
		立幅跳	1m98cm	3位
多久和 英嗣	琴の浦クラブ	立幅跳	2m53cm	3位
		100m	12"17 (自己新)	2位
鳥取県チーム (尾崎・青木・多久和・角)		4×100m リレー	49" 78	3位

## 卓球・サウンドテーブルテニス

氏名	所属	種目	記録	順位
瀧津 志織	プロテリアルフェライト株式会社	一般卓球	1勝1敗 (ブロック210)	2位
石田 瑠輝	イオンリテール株式会社 鳥取北店	一般卓球	1勝1敗 (ブロック314)	2位
中田 大翔	愛ファクトリー株式会社	一般卓球	2勝0敗 (ブロック514)	1位
太田 博登	鳥取県立鳥取盲学校	サウンドテーブルテニス	2勝0敗 (ブロック701)	1位

## フライングディスク

氏名	所属	種目	記録	順位
岸本 勝	鳥取県障がい者 フライングディスク協会	アキュラシー ディスリット・ファイブ	6投	8位
		ディスタンスメンズ ・スタンディング	33m69cm	6位
谷口 敬子	公益財団法人 鳥取県スポーツ協会	アキュラシー ディスリット・ファイブ	10投 (サドンデス)	2位
		ディスタンスレディーズ ・スタンディング	44m07cm	2位

全国障害者スポーツ大会鳥取県選手団  
メダル獲得率推移（正式種目のみで算出）

令和4年 いちご一会とちぎ大会	75%
令和5年 燃ゆる感動かごしま大会	83.3%
令和6年 SAGA2024大会	77.4%

## 水泳

氏名	所属	種目	記録	順位
中村 仁士	社会福祉法人地域でくらす会	25m自由形	19" 29	3位
		50m バタフライ	47" 95	2位
山根 真奈	株式会社 BAC 就労継続支援 B型事業所 Nextep	25m自由形	17" 70	2位
		25m背泳ぎ	20" 05	3位

## アーチェリー

氏名	所属	種目	記録	順位
野上 亜紀	鳥取県身体障害者 アーチェリー協会	コンパウンド 30m ダブルラウンド	678 (大会新)	1位

## バレーボール（身体障がい部）

	対戦記録	順位
鳥取県チーム	一回戦 対佐賀県 勝○ 2-0 準決勝 対愛知県 負● 0-2 3位決定戦 対長崎県 負● 0-2	4位

## ボウリング

氏名	所属	種目	記録	順位
市川 翔太	スーパーセンタートライアル境港店	少年男子	776	4位

## ポッチャ

氏名	所属	種目	記録	順位
内藤 佳良子	医療法人養和会	ブロック D	対大分県 負● 0-3 対青森県 負● 0-4 0勝2敗	3位
松下 真一朗	SOI STANCE			

## 【オープン競技】卓球パレー

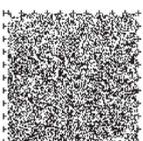
	対戦記録	順位
鳥取県チーム	<予選リーグ戦> 対アスレクト 負● 0-2 対佐賀スプリングス 引分△ 1-1 <交流戦> 対かちがらす卓球パレークラブ A 負● 1-1 (得点率により敗戦)	予選敗退

## 【オープン競技】ふうせんバレーボール

	対戦記録	順位
鳥取県チーム	対 V6 負● 8-11 対マイケルきんぐ 引分△ 13-13 対ハットリくん 負● 10-15 対ドリーム・ハート長崎 負● 7-15	5位

## 【メダル獲得数（正式種目）】

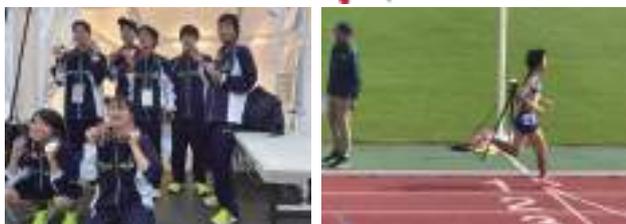
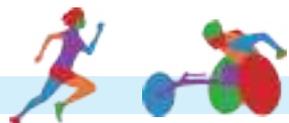
金メダル	銀メダル	銅メダル	合計
6	8	10	24



★大会期間中の様子☆

※ピクトグラム使用 -SAGA2024 承認第 692 号

【陸上競技】



選手集合写真と宮本清斗選手 (800m)

【水泳】



選手・スタッフ集合写真と山根真奈選手 (25m 自由形)

【アーチェリー】



大会新記録をマークした野上亜紀選手

【卓球・STT】



卓球・2セット先取  
石田瑠輝選手(左)3セット目同点!

STT・2対2フルセット  
太田博登選手(左)2点リード!

【フライングディスク】



アキュラシー種目で10投をマークした谷口敬子選手

【ボッチャ】



内藤佳良子選手・松下真一朗選手ペア試合の様子

【ボウリング】



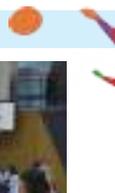
市川翔大選手  
ストライクを  
狙って。

【バレーボール(身体障がいの部)】



前島(浩)・林両手  
のブロック!

【ふうせんバレーボール】



ガンバレ!  
鳥取県チーム

【卓球バレー】



鳥取県チーム  
ファイト!

## 国際大会出場報告

### 森 卓也選手（ローイング） 「パリ 2024 パラリンピック競技大会」

この度、フランス・パリで行われた「パリ2024パラリンピック競技大会」に、パラローイング日本代表選手として参加してきました。

40歳からパラスポーツを始め、最初はパラ陸上競技(投擲競技)をしていましたが、肩の怪我で手術を受けた後、肩に負担がかかる投擲競技を続けるのが難しくなりました。それから、肩に負担が少ないパラローイング競技(ボート競技)に転向しました。

転向後、わずか3年でパラリンピック出場権を獲得できたのは、本当に多くの方々のサポートと応援のおかげだと思っています。陸上競技の時もそうでしたが、練習は一人ではできないので、必ず誰かがサポートに来てくれ、ようやく練習ができる状況でした。たくさんの方々の支えがあってこそ、出場権を獲得できたと日々感謝し、パラリンピック本番に挑みました。

応援をいただきながら、3レース全てを漕ぎ切り、日本パラローイング史上初の8位入賞を果たすことができました。怪我を抱えての本番でしたが、4年に一度の貴重なレースを楽しむことができました。

次のパラリンピックも目指していきますので、引き続き応援をよろしくお願い申し上げます。



競技中の様子



鳥取県からの応援団と記念撮影

### 前島 博之選手（ゴルフ） 「第14回世界デフゴルフ選手権大会 in オーストラリア」

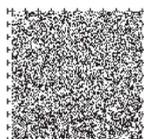
まず、世界大会出場にあたって、たくさんのご声援、ご支援を頂き、ありがとうございました。この場を借りてお礼を申し上げます。

令和6年8月24日～29日までオーストラリア・ゴールドコーストで開催された第14回世界デフゴルフ選手権大会に出場しました。ゴルフでの世界大会出場は、前回のハワイ大会に続き2回目です。

前回大会の反省を活かし、練習ラウンドから調子を上げていき、万全の状態の本番を迎えることができました。予選ラウンド初日、2日目と続けて70台のスコアを出すことができ、決勝ラウンドを上位で回ることができたのは今回の収穫です。決勝ラウンドでは世界の強豪達と一緒にプレーすることができ、とても良い機会にもなりました。79、78、82、74のトータル313で6位入賞、また団体戦でも日本チームが史上初の3位入賞と前回大会以上の成績を残すことができました。次回は来年の東京デフリンピックです。メダルを目指し、トレーニングに励みたいと思います。



大会期間中の記念撮影



## 韓国・江原特別自治道との障がい者スポーツ交流事業

令和6年11月3日から11月6日まで、鳥取県で江原特別自治道障がい者体育会と鳥取県障がい者スポーツ協会の関係者等が参加し、障がい者スポーツ交流事業を開催しました。本事業は、本県と江原特別自治道障がい者体育会が相互に選手団を派遣し、様々なスポーツ交流と文化体験を通じて両国間の友好を深め、交流を図ることを目的として毎年開催しており、今年度は聴覚障がい者ボウリング競技の交流試合を実施しました。ボウリング交流試合には、鳥取県と江原特別自治道の選手4名が出場し、白熱したゲームが繰り広げられました。結果として、江原特別自治道の選手が1位・2位・3位を占め、優れた成果を収められました。両国の選手が互いの技量を確認し、友情を深める貴重な機会となると共に、聴覚障がい者の選手たちがボウリングを介して協力し、競い合い、たいへんよい交流ができました。なお令和7年度は、バドミントン競技の選手団を江原特別自治道へ派遣する予定です。



関係者一同で記念撮影



交流試合上位成績者



交流試合の様子

## 日・韓パラスポーツ体験会

令和6年11月24日、鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリアで日・韓 パラスポーツ体験会を行いました。

まず講演では、イ・ジェウォン氏(韓国障害者スポーツ学会・会長)より韓国の国家レベルでの競技力向上対策への取り組みと成果についてご紹介いただき、参加者からも積極的な質問が挙がっていました。



イ・ジェウォン氏  
による講演



競技体験の講師紹介

そして競技体験では、パラバドミントンとパワーリフティングを行い、双方の講師同士もお互いの競技を体験され、「楽しかった」「時間が足りなかった」という声もありました。また、パラバドミントンの講師を務められたチョン・ソンファ氏(デフリンピックバドミントン競技・元韓国代表)より「今居住しているところでは鳥取より人口は多いものの、このノバリアのような障がい者スポーツ拠点施設がなく羨ましい。」との声も頂きました。

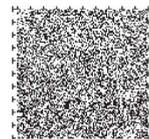


チョン・ソンファ氏  
によるバドミントン指導



田中秋加香氏  
(日本記録保持者)による  
パラパワーリフティング実演

今回初めての試みでしたが、国を超えたパラスポーツの交流、取り組み等の情報交換ができたと思います。



## 競技力向上対策事業

### 強化指定選手・団体

鳥取県から全国、世界で活躍する選手を育成するため、強化指定を行っています。今年度は、選手20名、コーチ17名、4団体が認定されました。



### 県立特別支援学校 部活動支援事業

特別支援学校の部活動強化を通じて、スポーツを通じた体力の維持・向上を図り、自立と社会参加の促進への寄与を目指しています。今年度は、7校18部を指定しました。

### 次代を担うアスリートの 発掘・育成

将来的に世界で活躍する選手を発掘するため、特別支援学校等と連携して、相談会や体験会、日本代表選手の講習会等を実施しています。



### 医科学サポート

競技をする上で必要な知識や理解を深めるため、月に1回、ノバリアにて個別の相談事業や栄養講習会を実施しました。



#### 【医事相談】

スポーツを始める・続けるにあたり体のことや健康に関すること。また希望者を募集し、スポーツ外傷・障害をテーマにした医事講習会を実施。

#### 【栄養相談】

スポーツを実施するにあたり栄養に関すること。また希望者を募集し、栄養講習会を実施。

#### 【トレーニング相談】

スポーツを実施するにあたりトレーニングに関すること。

#### 【スポーツ相談】

スポーツを始める・続けるための総合的な相談。

## 日本代表選手による陸上クリニック

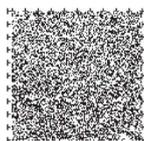
令和6年11月19日(火) 鳥取県立布勢総合運動公園陸上競技場にて、陸上クリニックを開催しました。講師に東京パラリンピックや2024神戸世界パラ陸上競技選手権に、日本代表として出場された樋口政幸選手をお招きし、車いす陸上の専門的なトレーニングを教わりました。参加した選手は、日本代表の樋口選手に教わったことを日々の練習に活かしていきたいと話していました。今後の選手の活躍にも注目です。



樋口 政幸選手による指導の様子



参加者のトレーニング体験の様子



## 第36回鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会の開催

令和6年9月8日(日)、鳥取県立布勢総合運動公園陸上競技場および湖山池ハーフマラソンコースにて第36回大会を開催しました。今回は北は千葉県、南は宮崎県から総勢728名の方にご参加いただきました。

当日はスタート直後から雨が降りましたが、参加者の皆さんは各々のペースでゴールを目指しました。

ご参加いただいた皆様、また、開催にあたり公道の交通規制や大会運営にご協力いただいた全ての皆様に感謝申し上げます。



開会式の様子



ランニング 10kmの様子



車いす 500 mの様子



競技用車いすハーフマラソンの様子

## 鳥取県あいサポート・スポーツフェスティバル2024

令和6年11月24日(日)に鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリアにて開催しました。

トレーニング体験、ニュースポーツ体験、ミニ運動会と3つのプログラムで構成し、ニュースポーツ体験ではスタンプラリー形式で体験された方にお菓子をプレゼントしました。県内の作業所で作られたお菓子は毎年人気のラインナップでした！

秋のスポーツフェスティバルらしく、ミニ運動会では参加者同士でグループを作り、玉入れやボール送りなどで交流を深めました。

あいにくの悪天候でしたが、約40名の方にご参加いただき、賑やかなフェスティバルとなりました。



「頑張るぞー! オー!!  
気合が入ってます!



ディスクゲッターを  
華麗に打ち抜く!



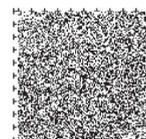
羽根っこの得点を数えています。



玉入れも真剣にやると難しいんです。



みんなでポッチャ  
に夢中!



## タンDEM自転車の普及

タンDEM自転車の乗り方講習会を下記日程で開催しました。

令和6年11月9日(土) @一般県道鳥取県河原自転車道 参加者9名

令和6年11月16日(土) @一般県道倉吉東郷自転車道 参加者14名

令和6年11月17日(日) @白砂青松の弓ヶ浜サイクリングロード 参加予定者7名(降雨の為中止)

タンDEM自転車乗り方講習会は、これまで一人で自転車に乗ることが難しかった人にもタンDEM自転車を通してスポーツ活動に親しみ、スポーツの楽しさを感じてもらいたいと考えて取り組んでいます。

今回の講習会の参加者の方からは、風がとても気持ちよく、パイロット役の方とも会話でき楽しく走ることができたという声が聞けました。



なかなかむつかしい……



お父さんこわい～



風が気持ちいいね～

## 運動・スポーツを始める又は続けるための環境づくり

県内の特別支援学校の生徒が、在学中から卒業後まで一貫して運動・スポーツができる環境を整備するため、令和6年度は以下の取り組みを行いました。

### みんなで!レッツプレイ・スポーツ事業

特別支援学校における平日の正課授業の時間を活用し、スポーツに親しむきっかけ作りを行うため、在校生を対象に各種目の体験教室を実施しました。

今年度は県内の特別支援学校の6校で、のべ18回実施しました。



ボッチャに取り組む様子



ティールールに取り組む様子

### 特別支援学校を活用した スポーツ推進事業

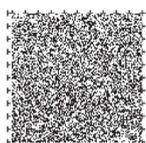
倉吉市のサン・リンクスポーツ様(倉吉養護学校の施設を活用)と、米子市の医療法人養和会様(皆生養護学校の施設や学校周辺環境を活用)にご協力いただき、休日在校生だけでなく卒業生や地域住民も参加できる各種目の体験教室を実施しました。



体づくり運動に取り組む様子



米子城跡(城山)への登山の様子



## 初級パラスポーツ指導員養成講習会

令和6年9月21日(土)～23日(月・祝)の計3日間にわたり、公益財団法人日本パラスポーツ協会公認初級パラスポーツ指導員養成講習会を鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリアで開催しました。

「初級」は障がいやパラスポーツ、安全管理等に関する基礎的な知識や障がい者に対応するための基本的な技術を持ち、地域に住む障がい者を運動やスポーツへと導くことが主な役割となっており、令和6年度は14名の受講生が指導員資格を取得されました。(鳥取県内では、令和5年度までに229名が初級パラスポーツ指導員資格を取得)

講義、実技をご担当いただいた先生方、ありがとうございました。

受講生の皆様が今後地域でのスポーツ活動で活躍されることを期待し、応援しています。



グループワーク



実技



講義 (全国障害者スポーツ大会の概要)

## 鳥取県パラスポーツ指導者スキルアップ講習会

令和6年11月30日(土)に米子市福祉保健総合センターふれあいの里にて、令和6年度鳥取県パラスポーツ指導者スキルアップ講習会を開催し、鳥取県内から11名が参加しました。

本講習会は、パラスポーツの導入に必要な知識と技術を再習得し、鳥取県のパラスポーツ活動を支える人材の養成、パラスポーツ指導者の活動機会を更に広げることを目的に毎年開催しています。

今年度は講師に鳥居昭久氏(東京保健医療専門職大学教授)、檜山恵理氏(鳥取大学医学部附属病院理学療法士)をお迎えし、「スポーツ外傷・障害の予防のために知っておきたいこと」をテーマに講義・実技を展開いただきました。

参加者からは「外傷と障害の発生しやすいメカニズムが分かりやすかった」また障がい当事者である参加者からは「自分の障がいを理解してトレーニングに取り組みたい」など非常に好評をいただきました。

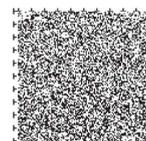
講義・実技を担当いただいた先生方、ありがとうございました。



講義の様子



実際に体を動かしてチェック!



## スポーツFUNネット公認研修会の開催

障がい者スポーツに触れるきっかけづくり、障がい者スポーツへの理解を深める取組みの一環として、スポーツFUNネット研修を行いました。今年度は4講座5回を開催し、これにより532名(令和6年12月末現在)の方が現在スポーツFUNネットワークに登録され、述べ391名(令和6年12月末現在)の方にサポーターとして障がい者スポーツのサポートを行っていただきました。



「e-スポーツの世界を体験しよう、の様子  
(令和6年7月20日～21日実施)



「障害の有無にかかわらず誰でも楽しめるアダプテッド・スポーツの可能性、の様子  
(令和6年8月18日実施)



「鳥取県に「障がい者軟式野球」を広めるプロジェクト、の様子  
(令和6年9月23日実施)



「車いすバスケットボールを体験しよう、の様子  
(令和6年11月3日実施)

## 中部・西部サテライト施設について

ノバリアの機能を全県に広げるため、令和3年度より県内中部・西部にサテライトセンターをオープンし、今年度は各施設にて下記のとおりスポーツ教室を開催しました。

	中部サテライトセンター	西部サテライトセンター
会場	倉吉スポーツセンター (倉吉市葵町591-1)	米子サン・アビリティーズ (米子市皆生3丁目16-20)
運営	有限会社KOMATSU	社会福祉法人養和会
内容	スポーツ教室 グラウンド・ゴルフ教室 ヨガ教室 卓球教室 など	スポーツ教室 車いすバスケットボール教室 アクアエクササイズ教室 パラアーチェリー教室 ふうせんバレーボール教室 など



ニュースポーツ教室の様子  
(中部)



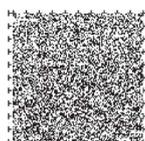
ヨガ教室の様子  
(中部)



卓球教室の様子  
(中部)



アクアエクササイズ  
教室の様子(西部)



## スポーツ教室について

令和6年度、ノバリア内外において以下の教室を実施しました。

### 【ノバリアでの教室】

- |                       |                    |                |
|-----------------------|--------------------|----------------|
| ① 体力向上トレーニング教室        | ⑪ ひざ痛・腰痛予防教室       | ⑳ ふうせんバレーボール教室 |
| ② ウォーキング・ダイエット教室      | ⑫ リズムウォーク&トレーニング教室 | ㉑ スポーツチャンバラ教室  |
| ③ ニュースポーツ教室           | ⑬ リラックスヨガ 初級教室     | ㉒ フライングディスク教室  |
| ④ レクリエーションスポーツ教室①(平日) | ⑭ リラックスヨガ 上級教室     | ㉓ 卓球バレー教室      |
| ⑤ レクリエーションスポーツ教室②(週末) | ⑮ ゆっくりヨガ教室         | ㉔ バドミントン教室     |
| ⑥ 応用スポーツ教室①(平日)       | ⑯ ダンス 初級教室         | ㉕ ボッチャ教室       |
| ⑦ 応用スポーツ教室②(週末)       | ⑰ ダンス 上級教室         | ㉖ サッカー教室       |
| ⑧ ジュニアスポーツ教室          | ⑱ リズムジャンプ教室        | ㉗ グラウンド・ゴルフ教室  |
| ⑨ キッズスポーツ教室           | ⑲ 卓球教室①・②          |                |
| ⑩ ストレッチ教室             | ⑳ 車いすバスケットボール教室    |                |

### 【その他の教室】

- ・わかとりっこ水泳教室  
(旧東部水泳教室)
- ・中部水泳教室

また、中部・西部のサテライト施設においても各種スポーツ教室を実施しました。(12 ページ参照)



応用スポーツ教室①の様子



ふうせんバレーボール教室の様子



体力向上トレーニング教室の様子



ダンス初級教室の様子

来年度のスポーツ教室日程は、令和7年3月頃にお知らせ予定です！

## 障がい者スポーツ指導員派遣事業



卓球バレー

ラダーゲッター

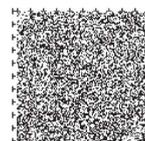


### 指導員派遣事業の推移

令和3年度	令和4年度	令和5年度
74件	96件	96件

スポーツの指導者を派遣することにより、障がい者スポーツ実践の場を創出し、共生社会の実現に寄与することを目的として、地域の学校や施設、公民館等へスポーツ指導者の派遣を行っています。

東京パラリンピック以降、パラスポーツへの興味、関心の高まりを感じているところですが、今年度は76件(令和6年12月末現在)の利用をいただいています。障がい者スポーツ指導員やスポーツFUNネットの人材を派遣することで、障がいの程度に合わせた指導を行い、楽しんでスポーツをしていただける機会の提供に努めるとともに、一人でも多くの皆さんに障がい者スポーツへの理解を深めていただけるよう取り組んでまいります。



## 令和7年度に実施する鳥取県障がい者スポーツ協会の事業

令和7年度も様々な大会・イベントを予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。

### 第17回鳥取県障がい者スポーツ大会兼第24回全国障害者スポーツ大会 「わたSHIGA輝く障スポ2025」鳥取県選手選考会

- 5月17日(土) 卓球・水泳・アーチェリー
- 5月18日(日) ボウリング・フライングディスク
- 5月24日(土) ボッチャ・サウンドテーブルテニス
- 5月31日(土) 陸上競技

※会場、日程等の詳細は後日発表します。

Road to Shiga!!

初秋の因幡路を  
駆け抜ける!!



### 第37回鳥取さわやか 車いす&湖山池マラソン大会

- (1) 期日 令和7年9月14日(日)
- (2) 会場 鳥取県立布勢総合運動公園陸上競技場  
及び湖山池ハーフマラソンコース

※種目、コース等の詳細は後日発表します。

### 鳥取県あいサポート・

### スポーツフェスティバル2025

みんなで

盛り上げようぞ!

- (1) 期日 令和7年11月実施予定で現在調整中
- (2) 会場 鳥取ユニバーサルスポーツセンター  
ノバリア
- (3) 種目 卓球バレー・ボッチャ・フライングディ  
スク・卓球・スカットボール・  
ふうせんバレーボール・バツゴー・  
羽根っこゲーム・カローリング・  
ラダーゲッター など

## スペシャルオリンピックス日本・鳥取のご紹介

### 創立10周年記念事業開催

スペシャルオリンピックス日本・鳥取が創立10周年を迎えたことを記念して、10周年記念事業を開催しました。令和6年9月29日(日)、鳥取県立福祉人材研修センターで10周年記念交流祝賀会として式典及び交流食事会・ニュースポーツ等体験交流会を開催しました。

この日は、米子・倉吉地区からも多くの方々に参加いただけるよう送迎に大型観光バスをチャーターしました。式典では、10年を振り返ったDVDの映像視聴の後、これまで功績のあった故人の方々への黙とう、来賓祝辞、祝電披露及び感謝状・功労者表彰・永年継続アスリート賞贈呈を行いました。交流食事会を挟んで午後からは、ニュースポーツ等体験交流会を楽しむなど、盛大な記念交流祝賀会となりました。



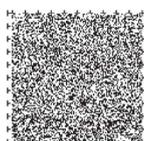
【連絡先】 特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・鳥取  
〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 県庁議会棟別館1階  
TEL・FAX：(0857) 30-6858  
E-Mail：son\_tottori@son.or.jp

Special  
Olympics  
Nippon  
Tottori



障害者権利条約第30条に基づき実施

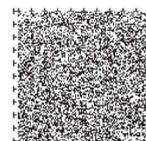
スペシャルオリンピックス日本・鳥取



## 正会員紹介

35 団体が正会員として加盟されています。(令和 7 年 3 月現在)

	団体	役員	問合せ先	加入年度
1	鳥取県車いすバスケットボール協会	会 長 山根 俊道 理 事 長 米原 貴弘	電話 090-8999-2706	平成元年度
2	鳥取県身体障害者アーチェリー協会	会 長 寺坂 真一	電話 090-9064-2623	//
3	鳥取県障がい者卓球協会	会 長 若原 優二 事務局 長 中村 幸法	電話 090-1339-5553	//
4	鳥取県聴覚障害者バレーボールクラブ	会 長 福本 和巳 事務局 長 徳岡 英一	FAX 0859-30-2563	//
5	鳥取県障がい者水泳協会	理 事 長 本田 貴志 事務局 長 稲田 真弓	電話 0859-34-6750	平成 20 年度
6	鳥取県障がい者フライングディスク協会	会 長 山本 徳広 事務局 長 佐々木香織	電話 080-1639-3712	//
7	鳥取パラ陸上競技協会	会 長 大森 浩至	電話 090-7504-2348	平成 21 年度
8	鳥取県サウンドテーブルテニスクラブ	会 長 市川 正明 事務局 長 門脇 保身	電話 0859-35-4336	//
9	鳥取県障がい者フットソフトボール協会	会 長 小林 真司 事務局 長 石橋 武人	電話 0857-59-0361	平成 22 年度
10	鳥取県スポーツチャンバラ協会	会 長 中田 利幸 事務局 長 水田 靖子	電話 0858-26-2291 (FAX 兼)	//
11	鳥取県ふうせんバレーボール協会	代 表 角 千春 事務局 長 川井 千賀	電話 0859-34-5089 (FAX 兼)	平成 23 年度
12	鳥取県障がい者ボウリング協会	会 長 島谷 龍司 事務局 長 上田 玲子	電話 080-1923-8083	//
13	鳥取県障がい者ソフトボール協会	会 長 長坂 則翁 理 事 長 大森 真一	電話 0859-28-8470	平成 24 年度
14	鳥取県精神障がい者バレーボール協会	会 長 佐藤 義人 事務局 長 田崎 昌宏	電話 090-2000-4403	平成 25 年度
15	鳥取県FIDバスケットボール連盟	会 長 伊藤 保 事務局 長 安田 英子	電話 090-6981-7633	//
16	鳥取県卓球バレー協会	会 長 宮本 聖史 事務局 長 森田 寿子	電話 080-1903-4745	平成 27 年度
17	鳥取県ソーシャルフットボール協会	会 長 廣江 仁 事務局 長 中村 祐太	電話 0859-42-1121	平成 28 年度
18	鳥取県ポッチャ協会	会 長 石丸 知 事務局 長 小笹 智史	電話 0859-29-5351	平成 29 年度
19	鳥取県障がい者グラウンド・ゴルフ協会	会 長 山崎 建治 事務局 長 福永 幸男	電話 090-1359-6488	//
20	鳥取県ブラインドマラソン協会白うさぎB&G	代 表 川口 誠	電話 090-7547-3066	平成 30 年度
21	鳥取県車いすツインバスケットボール協会	会 長 永田 浩二 理 事 長 濱橋 崇	電話 080-1903-2243	令和 2 年度
22	社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会	会 長 藤井 喜臣	電話 0857-59-6331	令和 3 年度
23	鳥取県パラバドミントン協会	会 長 福浜 隆宏 理 事 長 齋尾智恵里	電話 090-7593-0488	//
24	鳥取県ローイング協会	会 長 杉村 正男 事務局 長 佐々木雄一	電話 0859-21-2157	令和 4 年度
25	鳥取県立鳥取聾学校	校 長 秋田 易子	電話 0857-23-2031	//
26	一般社団法人鳥取県手をつなぐ育成会	会 長 大谷 喜博	電話 0857-59-6344	//
27	鳥取県立倉吉養護学校	校 長 門脇 由子	電話 0858-28-3500	//
28	鳥取県立鳥取盲学校	校 長 岸田 裕子	電話 0857-23-5441	//
29	鳥取県立白兔養護学校	校 長 原 康浩	電話 0857-59-0585	令和5年度
30	鳥取県立琴の浦高等特別支援学校	校 長 牧田礼次郎	電話 0858-55-6477	//
31	鳥取県立米子養護学校	校 長 本間 隆之	電話 0859-27-3411	//
32	鳥取県立皆生養護学校	校 長 山田 知子	電話 0859-22-6571	//
33	鳥取県FIDフットボール連盟	会 長 小林 勝年 事務局 長 山田 健太	電話 090-4572-2552	//
34	鳥取県パラ・パワーリフティング CLUB	会 長 川部 洋 事 務 局 長 森繁 真弓	電話 090-2295-0278	//
35	鳥取大学附属特別支援学校	校 長 川井田祥子	電話 0859-28-6340	令和 6 年度



## 賛助会員について

当協会の活動にご理解、ご賛同いただき、今年度より61社の企業・団体の皆様に賛助会員となっていただきました(令和7年2月現在)。ご支援いただいた皆様に深く感謝申し上げます。

### 賛助会員一覧(順不同・敬称略)

#### 【企業・団体会員】

八幡不動産グループ  
 内科・消化器内科片原ごとうクリニック  
 株式会社鳥取県情報センター  
 株式会社衣笠商会  
 株式会社山陰合同銀行  
 株式会社鳥取銀行  
 鳥取信用金庫  
 社会福祉法人あすなろ会  
 株式会社懸樋工務店  
 鳥取ビルコン株式会社  
 医療法人さとに田園クリニック  
 有限会社トミムラ興産  
 株式会社加藤紙店  
 BALLPARK  
 株式会社HARENOHIDESIGN  
 有限会社徳吉薬局  
 有限会社西川テント商会  
 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社鳥取支店  
 株式会社新日本海新聞社  
 医療法人養和会  
 有限会社大下造園  
 株式会社よつば薬局  
 クリヤマジャパン株式会社新大阪支社  
 株式会社トーヨーショップ丸山  
 社会福祉法人鳥取福祉会  
 有限会社福田保険事務所  
 東亜道路工業株式会社中四国支社  
 鳥取いなば農業協同組合  
 株式会社奨建工  
 社会福祉法人鳥取県厚生事業団  
 公益財団法人鳥取県スポーツ協会  
 ホンダ山陰中央株式会社  
 株式会社橋尾スポーツ  
 山陰リネンサプライ株式会社  
 株式会社モリックスジャパン  
 中央印刷株式会社  
 特定非営利活動法人Studio-E  
 株式会社モストブリスク  
 日本交通株式会社

NPO法人夢ハウス  
 有限会社エフエムエルサービス  
 鳥取トヨペット株式会社  
 株式会社エヌケーシー  
 株式会社SPH  
 一般財団法人いなば財団  
 岡田電工株式会社  
 有限会社第一設備工業  
 社会福祉法人慶光会  
 特定非営利活動法人かがやきプロジェクト  
 有限会社ドアーズ  
 株式会社ドリームかわはら  
 NPO法人就労支援センター和貴の郷  
 因幡環境整備株式会社  
 鳥取県信用保証協会  
 鳥取ガス株式会社  
 株式会社竹内組  
 株式会社徳田商店  
 株式会社岩田兼商店  
 有限会社こやま薬局  
 Fitness ja- んぐる  
 鳥取ヤクルト販売株式会社

#### 【個人会員】

藤井 喜臣 水野 一久 川口 誠  
 田淵 眞司 中村 幸法 福永 幸男  
 丸山 眞治



鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリア内にて、芳名板を掲示させていただいています。  
 ※希望された方のみ掲載・掲示しています。

### 賛助会員募集のお願い

区分	年会費
個人会員	1口 3,000円
企業・団体会員	1口 10,000円

(何口でも可)

当協会では、障がい者がスポーツを通して、残存機能の向上及び心身の健全な育成を図り、自立更生から社会参加へと発展する活動を支援しています。

そこで、当協会の活動趣旨にご賛同いただける方の賛助会員を募集しています。一人でも多くのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

